

東京都 街路計画課より、「東村山都市計画道路3・4・35号線東村山所沢線」の都市計画素案のあらましについて、地元の皆さんに説明会が開催された。

日時：平成23年5月20日(金)19:30~20:00及び21日(土)14:30~16:00  
場所：東村山市 市立第二中学校 体育館  
主催者：東京都 都市整備局 都市基盤部 街路計画課 TEL:03-5388-3293  
説明者：荒井 俊之課長様、出戸様、東村山市:小林様

都市計画のあらまし：

所沢市と隣接する本地域は、所沢街道の一本しかなく周辺道路の慢性的な交通渋滞が発生、生活道路に通過交通が進入し課題を抱えており、東村山市の都市計画マスタープランに飯能所沢線の受け入れの必要性が示されている。

東京都では、多摩地区における都市計画道路の整備方針に基づき検討し、東村山3・4・11号と結ぶ路線として720mの新たな道路『東村山都市計画道路3・4・35号東村山所沢線』の都市計画素案をまとめた。

配布資料：

位置図、都市計画素案の概要、東村山3・4・35号の予想図、平面図、代表断面図、道路の整備効果、周辺の写真、都市計画決定までの流れ

質疑応答：

Q1. 交通量の想定は？  
A1. 埼玉県側が交通量3万台/日を設定、東京都側は2万台/日を想定。往復2車線道路。停車帯、右折レーンを設置し、自転車・歩道を車道と分離するため十分流れる。

Q2. 計画中止は出来るのか？  
A2. 事業化への段階で説明会を実施する。用地・移転の費用等の保証は個別に対応する。

Q3. 埼玉県側との事業化へのすり合わせは出来ているのか？  
A3. 北川を橋で、線路はアンダーパスで、梅岩寺にはかからない等埼玉県と連携して対応している。

Q4. 都の計画道路3・3・8号線、3・4・11号線と埼玉県の施工順序が逆では？  
A4. 都側の整備が出来る頃に埼玉県側も完成する。

Q5. アンダーパスの勾配は？  
A5. 車道の北川からの進入口は4%、出口側は8%、自転車・歩道は5%の勾配で計画。

Q6. スケジュールは？  
A6. 埼玉県側300mは事業化が未決定。平成27年までに優先道路（都側の計画道路3・3・8号線、3・4・11号線）の事業化を決定し着手したい。

Q7. コース、道路構造等の変更は出来ないか？  
A7. 都市計画道路として作成した素案であり、都市計画審議会を経て決定・告示される。

Q8. 都市計画審議会の決定が2011年秋では早すぎる。  
A8. 都市計画案の公告・縦覧後に関係区市町村の住民および利害関係人の意見書を受け付け、その後都市計画審議会にて決定する。

Q9. 唐突に計画素案が提示されたが、どうなっているのか？  
A9. 都及び東村山市では平成12年に埼玉県の飯能所沢線の受け入れを決定している。また、平成18年には接続することに同意。平成19年には、都市計画道路3・3・8及び3・4・11路線の整備で流入交通量の分散を図ることを決定。

Q10. 大震災のこの時期に、いつできるかわからない道路に多大の費用を掛ける計画が理解できない。  
A10. 事業費は100億円を想定している。

以上、40分の素案説明後質疑応答50分で、予定時間90分で終了した。

お問い合わせ先：

・東京と都市整備局 都市基盤部 街路計画課 荒井課長、出戸さん TEL:03-5388-3293  
〒163-8001  
東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁第二庁舎22階南側

・東村山市 都市環境部 都市計画課  
TEL:042-393-5111 (内線2712・2713)

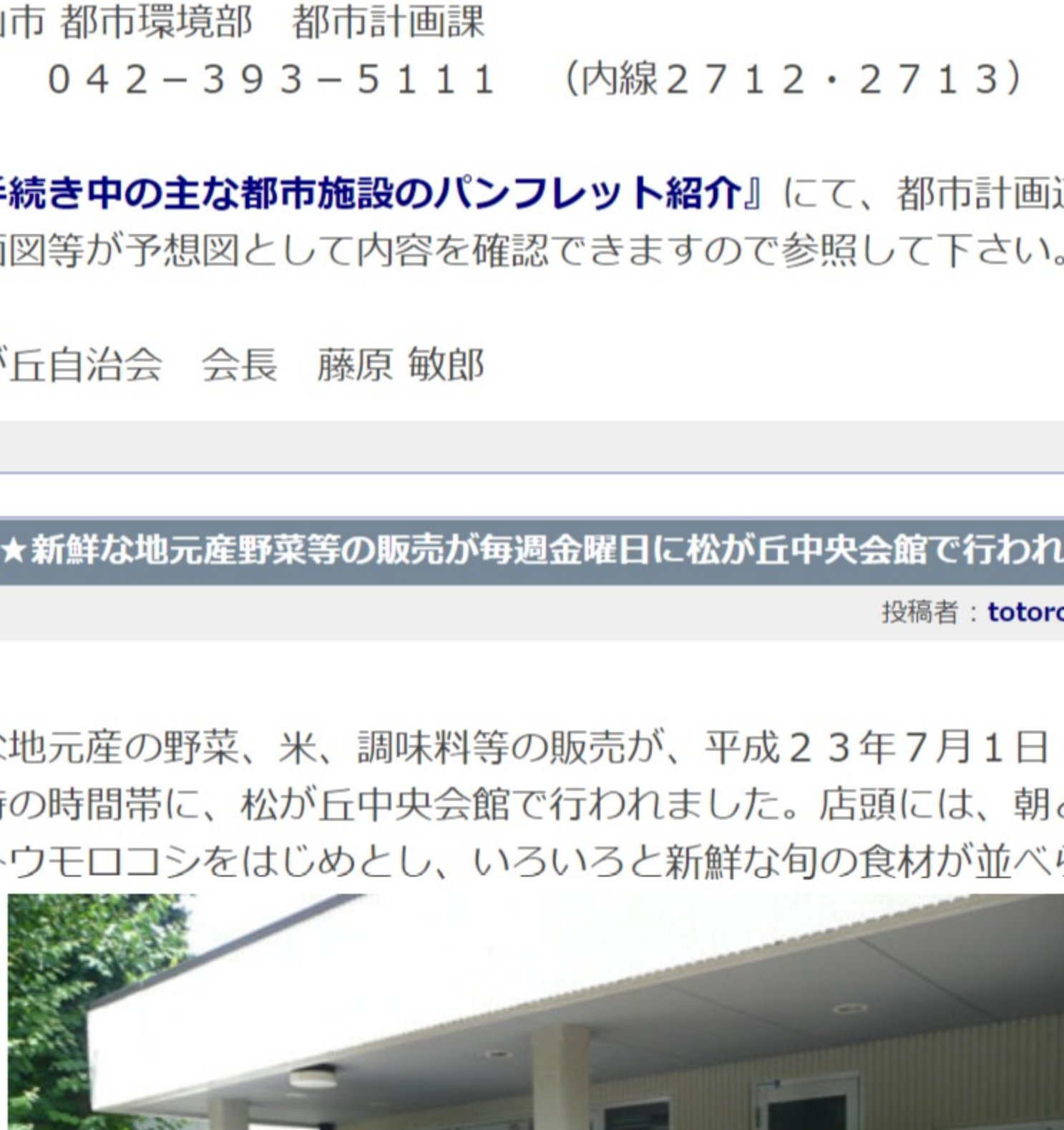
『**現在手続き中の主な都市施設のパンフレット紹介**』にて、都市計画道路の素案として、平面図・断面図等が予想図として内容を確認できますので参照して下さい。

所沢松が丘自治会 会長 藤原 敏郎

コメント

4.その他：★新鮮な地元産野菜等の販売が毎週金曜日に松が丘中央会館で行われます★

新鮮な地元産の野菜、米、調味料等の販売が、平成23年7月1日(金)、午前10時30分~12時の時間帯に、松が丘中央会館で行われました。店頭には、朝とりのトマト、キュウリ、ナス、トウモロコシをはじめとし、いろいろと新鮮な旬の食材が並べられておりました。



品数と種類はそれほど多くはありませんでしたが、開店前からすでに数人の買物客が開店を待っているなどの根強い人気がありました。定刻に開店した後は、間もなく常連客とも見受けられる約10人の買物客が次々に来店し、慣れた手つきで手際よく品物を買物かごの中に入れた後、レジの前に並んで支払い処理をしていました。開店30分後には、50%以上の食材が売られた様子でした。後半には買物客数が漸次減少しましたが、本日の買物客の総数は、30人内外と推定されます。

数人の買物客に、この店に買物に来た理由について尋ねましたところ、「この店で購入した食材は新鮮でとても美味しかったので、それ以来、開店するときには毎回ここに来ていますよ。」とか、「食材の値段は、スーパーで売られているものに比べて安目であるので助かっています。」、さらに「米などの重い品物や、大量に購入した場合には、希望すれば宅配してくれるので安心して買物ができます。」など。

一方、二人の女性店員に、店の特長やPRしたい点などを尋ねましたところ、「地元産の旬の新鮮な美味しい食材を安い値段で皆様方にお届けすること。」、さらに「食材の運搬が困難な高齢者などには宅配をサービスします。」とのこと。



最近、高齢化が急速に進む中で、生活習慣病に悩まされている人が増加しており、その予防と改善には、野菜の摂取が大きく役立つことが知られております。今後、このような地元産の新鮮な食材の販売店を積極的に活用し、元気ハツラツとした健康づくりに努めようではありませんか。

☆7月の販売日 8日(金) 15日(金) 22日(金) 29日(金)

☆販売時間 10:30~12:00

☆販売場所 松が丘中央会館前

編集担当 本間

コメント

4.その他：クリーンパトロール、八国山緑地も清掃！



(※写真はクリックすると拡大します。)

第4土曜日は、1班と2班とが合同でクリーンパトロールを実施する日である。本日は、10名の参加で、八国山緑地も清掃することにした。前々から八国山緑地の清掃を計画していたのであるが、雨天のために本日が初めての清掃日となった。

中央会館を10時に出発し、八国山に行き、尾根道を西と東に分かれて清掃した。帰りは、中央道路を清掃して中央会館まで帰った。ゴミは、尾根道は少なく、中央道路が多かった。やはり、車からのポイ捨てが大半のゴミであった。

今回も、このクリーンパトロールで「クリーンな松が丘」が実現した。クリーンな松が丘を維持するために、クリーンパトロールでは、参加者を募集しております。クリーンパトロールへの参加や質問等は、本ホームページの「お問い合わせ」でお願いします。

松が丘環境クリーンパトロール代表 品川 禪

コメント

4.その他：「ふらっと祭り」が開催されます

(※パンフレットはクリックすると拡大します)

ふらっとでは、男女共同参画週間(6月23日~6月29日)に合わせて「ふらっと祭り」を開催します。



6月25日(土)  
午前10時30分~「親と子のパネルシアター」  
午後1時30分~「利用登録団体活動発表会」  
(1)マジックアラカルト  
(2)ムスリスダンス・日本の歌  
(3)アサーティブトレーニングワークショップ  
午後4時~映画上映「女の園」 保育あり(要予約)

6月26日(日)  
午前10時~「平安朝に輝いた女性たち」  
~平安朝の女性たちの生き方を通じ現代女性の生き方を考える~  
講師 服藤早苗さん(埼玉学園大学人間学部教授)  
※定員40名(電話またはFAXで)  
保育あり(要予約)  
午後1時~「利用登録団体によるバザー」

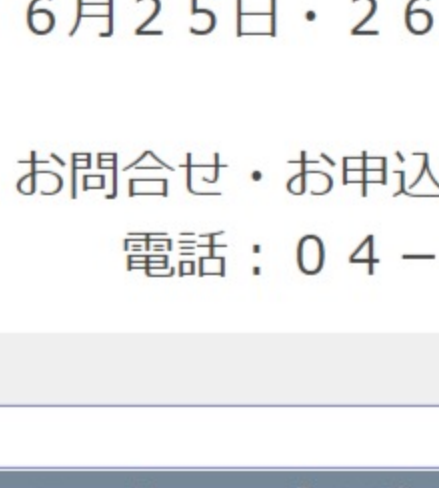
6月25日・26日 展示・発表コーナー

お問合せ・お申込み：男女共同参加推進センターふらっと  
電話：04-2921-2220、FAX：04-2921-2270

コメント

4.その他：スズメバチ等に注意！

(※写真はクリックすると拡大します)



スズメバチ等が活動する時期になり、注意が必要です。

「大谷公園の東屋の軒板に大型の蜂が巣をつくって出入りしている、危険なので何とかしてほしい」との通報を住民や吾妻保育園の先生から受けました。

自治会役員が6月10日(金)に現場を確認し、すぐ市の建設部公園課に知らせたところ、「その日のうちに職員を派遣して蜂の駆除、巣穴の封鎖をした」との連絡を13日(月)午前、公園課よりいただきました。蜂は「熊ん蜂」だったそうで、当分様子を見ましようとのことでした。

(自宅に蜂の巣ができた場合の駆除については、「よくある質問」をご覧ください。)

防災・消防担当理事 桑原、柴田

コメント